

歴史ウォーキング history

大神神社

三輪山を始め、境内に生い茂る杉は神霊の宿る神樹、神霊の天降る霊木として崇拜され、江戸時代に「雨降杉」と云われ、雨乞いの時に里人が集まり、この杉にお詣りしていたが、いつの頃からか杉の根元に巳(蛇)が棲んでいたため、「巳の神杉」と称し、巳さんの好物の卵と酒が供えられ、蛇は古来より三輪の神の化身として崇敬されました。「日本書記」の高神天皇10年9月条に「小蛇(こおろち)」とありますが、雄略天皇7年7月条には、三輪山に登って捉えたのが、「大蛇(おろち)」であったと伝えられ、いずれも、三輪の神がその原初形態として、蛇神であると信じられていた事を示しています。



三輪明神とも呼ばれ、大物主大神を祀っています。日本神話に記される創建の由緒や大和朝廷創始から存在する理由などから「日本最古の神社」と称されています。日本国内でも古い神社の一つであると考えられています。三輪山そのものを御神体(神体山)として成立した神社であり、今日でも本殿と有しなく、拝殿から三輪山そのものを仰ぎ見て拝む、原始の神社の形態を残しています。これは自然物崇拜の原始信仰の特色であり、三輪山信仰は縄文か弥生時代にまで遡ると想像されています。拝殿内にある三ツ鳥居(鳥居三つを一つに組み合わせた大神神社独自の鳥居)より先は禁足地となっています。山内の一木一草に至るまで、神宿るものとして、一切斧をいれることをせず、松・杉・檜などの大樹に覆われています。

元旦に開かれる繞道祭(にょうどうさい)は、「大和の正月は繞道祭で明ける」といわれるほど有名です。

●コメント●

毎年、初詣は家族で大神神社にお参りに行きます。父の干支は巳なので、その縁もあり、巳の神杉に参るのが毎年恒例になりました。不思議な事で、大神神社に行ってから、父は交通事故をしなくなりました(笑)。小さな傷は沢山ありますが…鳥居を三つぐり、拝殿までは木々の間を歩くのですが、なぜか気分が落ち着く気がします。機会があれば是非一度足を運んでみてください。

語源

お正月とは…一年の最初の月。特に、年頭の祝いをする三が日から松の内(元日から七日、もしくは十五日)までをさします。語源は、事物の起源や語源・語義を解説した室町中期の類書「あいのうしょう」の説が有力とされています。それには「政治に専念した秦の始皇帝の降誕の月をセイグワツ(政月)と言っていたものが、正月と書かれるようになり、ショウグワツと改められた」とあります。(正月の旧かなは、「ショウグワツ」です)行事としての正月の由来は、歳神様を迎え、その年の豊作を祈る「神祭り」によるものとされています。

お手入れ

お家のお手入れは「家」を長持ちさせる最大のコツです♪

今月は「床下」です!一言で床下といっても色々ありますが…まずは床下の高さ!理想は人が這って点検できる高さがあればよいです。風通しが悪かったり、地質が悪くじめじめしている所は、床下の換気扇を付ける等の工夫も必要です。風が通る穴、「換気口」が付いているかも重要です!最近の新築には殆どが基礎パッキン工法を施してあります(我社も当然新築には採用しております)。これは、基礎と土台の間に穴の開いた硬質の特殊樹脂を挟む事で、風を満遍なく通す役目をしてくれます。「お家」をカブや害虫から守ります。古い家には採用されていませので、そういう時の為に床下点検は必要です!(自分で出来なければ当社へご用命頂ければ調査致します!笑)古くなったお家は床下で給水管や給湯管が老朽化による腐食や、地震で継ぎ手が亀裂を起こす事により漏水する事もあります。それから、浴室からの水漏れなどで床下に水が廻る事もあります。なので、床下は年に一度くらいは点検しておきたい所です。給水管や給湯管の水漏れは水道メーターで確認できます。まず、家の中の水道の使用をストップして、水道メーターの蓋を開けます。(メーターは道路に近いところで外から見える場所に有るはず)メーターの蓋を開ければ中に3つの赤い突起のある丸いものが見えるはず。それを1分間見続けてください(まばたきせずに!笑)3分の1でも動けば、水がどこからか漏れていますので、お近くの水道局が当社へ連絡してください。最後に雨の日に床下を覗いてみてください。外から水が浸入していないか調べる事ができます。殆どのお家には台所に床下収納庫が取り付けられていますから、中の物を全部出せば箱ごと取り外せますので、是非お試し下さい!「めんどうくさい!」などと云わずに、月に一度、いや…年に一度でも点検をお願いいたします。不都合やご不自由がありましたら、何なりと当社へお申し付け頂ければ出来るだけ早く参上し、適切な処置でお客様に安心をお届けいたします。次回は…お正月に考えておきます♪

社長のつぶやき

毎月の定期コースも今年最後となりました。今年一年間を通して、色々な事を学ばせていただきました。大切なお客様の声も沢山頂きました。良い事も悪い事も含め、全て自分の知恵として来年からの仕事に役立たせていただきます。本当に有難うございました。

さて、今回のつぶやきですが、今年の一文字「偽」についてです。世の中も様々な事がありました。牛肉偽装事件や賞味期限改ざん、そして薬害訴訟や社会保険庁のずさんな管理体制…全て消費者や国民を欺く「偽り」の言葉が関わっています。中でも薬害訴訟は製薬会社と病院との癒着や、見てみぬふりの政府関係者が引き起こした大きな問題…起こった時に適切な処置をしておけばこんな大きな問題にならなかったのではないのでしょうか。我々の仕事の中にも同じ様な出来事はあります。ミスを犯すのも人間ならば、正すのも人間。その時の判断に誤りの無い様に自らも教訓として活かして行きたいと考えます。社会正義を無視しての発展などありえないことを思いしらされた事件。食品会社や事務所(某英会話学校・某7サ-ビス事件など)が自分だけ儲ければよい!と消費者やお客様を無視した事業展開をし、遂には会社の存続も打ち切らなければならないほどのダメージを受けてしまいました。人を欺く、世間を欺く、事実を偽る…全て人間の奥底のどこかに秘められた欲望からきているのでしょうか?ある人は言いました。「欲は良いが強欲はいかん!」と。「自分の為になることは同時に相手の為になることでなければならない」そう言い聞かせながら来年も頑張っていきたいと思えます!来年もどうぞ宜しくお願い致します。

オール電化イベント

オール電化機器の良さを、実際に見て触れていただけるイベントをたくさんご用意して皆さまをお待ちしております。

お問い合わせは当社へ

開催日 8日(土)、15日(火)、22日(火)、26日(火)、29日(火)
レシポ 7/15(土)キキキのきのこと牛肉の炒め物 etc...
時間 10:30~13:30
締切 定員になり次第締め切りとさせていただきます。
参加費 1000円(税込み) 無料

当社へお声をかけて頂ければ、
無料招待状をお渡しいたします。
興味がある方は、一度ご連絡ください。
その他、イベントも盛り沢山!!
IHを体験してください♪

子育て世代応援住宅 株式会社 寺本工務店

代表取締役 寺本光雄

大阪府富田林市北大伴町1丁目3-14
TEL 0721-25-1893 FAX 0721-25-1896